

中日ニュース

シネスコ版

道新 No. 370 北海道代表の島根東一帯記録 - 102

No. 289

有P

高野 No. 124

パ軍猛打で圧勝



オールスター第一戦

今年のプロ野球オールスター戦は七月二十八日西ノ宮球場二十九日大阪球場で熱戦を繰りひろげました。

セ・リーグが長島、森、桑田の若手ホームランバッターを揃えればパ・リーグも山内、葛城、豊田の巨砲陣でこれに対抗。しかし第一戦パ軍は打線が大いに火を吹き七軍五投手から十五安打九点を叩きだし、又パ軍投手陣もあさやかなピッチングで十五個の三振を奪つて九対〇でシャットアウトしました。

しかし第二戦はセ・リーグ打線が大いに奮起。六対四で雪じよく。対戦成績はパ軍十一勝八負一引分となりました。

週間話題

児島明子さん晴れの栄冠

一九六〇年度ミスユニバース

さる六月の日本大会でミス日本になった児島明子さんが七月二十五日、一九六〇年度ミスユニバースに選ばれました。

離島にメス

兵一庫

ここ瀬戸内海の離島、家島群島に、七月二十三日、三笠宮さまを名誉団長に學術調査団の一行が訪れ、真夏の暑さにもめげず、科学のメスを加え、考古学上大きな収獲を収めました。この島々は、ほとんど花崗岩で、この岩が島の財源となる一方、水不足をもたらしているようです。そして、雨乞いに由来を持つ夏祭りが、披露され、離島の風物をいろどりしました。

渦まぐ賛否

安保改正をめぐって

安保条約改訂の是非をめぐって、今、活発な動きが展開されようとしています。八月二十一日山形市で開かれた自民党の七役会議では、社会党に対抗する改訂促進の運動を展開することに決めましたが、折柄山形では社会党も改訂阻止の運動を展開しました。

折から岸さんは十六日西ドイツの首都ボンに到着、西独首脳と会談しましたが、首相の留守中、安保条約改訂に批判的な河野派では軽井沢にたてこもって勉強会を開きました。秋の国会で失地回復を計ろうという河野さんの動きは無意味です。

一方、高まる阻止闘争とからんで原水爆禁止世界大会に協力せずと自民党が表明、安井原水協理事長と川島幹事長が話し合いましたが結局はモノ別れとなりました。

そして二十五日には右翼が促進大会を開いて氣勢をあげ、総評本部に押しかけるなど安保条約をめぐる賛否は大きく渦まいていきます。

257

260

127

115

200